

山梨県

キャリアステージにおける

教員等育成指標（素案）

～学び続ける教員のために～

平成 2 9 年 9 月

山梨県教育委員会

目 次

第1章 育成指標策定にあたって

- 1 策定の目的
- 2 策定の背景
 - (1) 社会の急速な進展
 - (2) 学校を取り巻く環境の変化
 - (3) 新学習指導要領

第2章 本県教育の現状と課題

- 1 これまでの成果と課題
- 2 本県の将来展望
- 3 本県で育成する人材

第3章 これからの山梨の教員に求められる資質能力

- 1 基本的な考え方
- 2 教員に求められる資質能力
 - (1) 具体的な資質能力
 - ①教職としての素養
 - ②教職としての専門性
 - (2) 教員のキャリアに応じた資質の向上
 - ①採用時に求める姿
 - ②第1ステージ（採用～6年、2校目、実践力養成期）
 - ③第2ステージ（6年～45歳、専門性充実期・協働力養成期）
 - ④第3ステージ（46歳～60歳、指導力・協働力完成期）
- 3 校長に求められる資質能力

第4章 育成指標一覧表

- 1 やまなし教員育成指標
 - 小・中・高・特教諭
 - 養護教諭
 - 栄養教諭
- 2 やまなし校長指標
- 3 やまなし教員育成指標に基づく研修体系